

幼稚園と尋常小學校との連絡に

關する資料調査 (中)

東京市保育會

(三) 體力方面に關する調査事項(調査表三)

事項	入學當初		一年後	
	同答校數	百分比	同答校數	百分比
體力は強い	四	三・六三	四二	五・三〇
疲れやすい	八	二〇・三五	四	五・三三
普通	二	二・五〇	二六	三・三三
同答なし	一九	二四・六六	七	八・九七

(一) 體力

入學當初の實例及び意見

- 1、急に團體生活に入りたる一般兒童に比較して體操遊戲等の場合疲勞の度が少い。
(良二二)
- 2、體力は強い規則正しい生活がそうさせたか又は體育的訓練の賜か。
(良一〇)

- 3、幼稚園で遊び場所を與へ幼兒の好む遊戯により適當な運動をなすので體力強く困難も押し切り敏捷でこの點は出色の効果をあげてゐる。
(良二三)

- 4、體力の比較的強いのは先づ榮養方面に見られる次に概して體格がよい意志弱くして疲れたる如く見へるものもあるが強弱に比較すれば強い方である。
(良二一)

- 5、鍛練が不足である。大事にするせいではなからうか家庭がよいとあまやかすためか缺席者も多い。
(否三)

- 6、他兒と比較して健康でない。
(否三)

- 7、特に強いといふ事なく一般兒と同様疲れやすい。
(普一一)

- 8、身體検査の結果一般に圓脊の者が多い幼稚園に居た、めこもいへぬが入園中矯正してほしい。
(普一一)

一年後の實例及び意見

- 1、大差なし。 (普 八)
 - 2、依然良好。 (良 八)
 - 3、遊戯運動に對する興味あるためかよく運動を好み従つて體位向上見るべきものあり。 (良 一二)
 - 4、四時間の勉強でも少しも疲れた様子がない缺席も殆どない。 (良 三三)
 - 5、順調に發達してゐる精神力を相待つて體力の發達は遠足などの時に於てその發達過程を見るこゝが出来る。 (良 一一)
 - 6、團時代の蟄居生活を離れて外的生活をうけ野外生活を多くしてゐるためか體力は益々よくなり運動機能も敏捷で競走などで一着を占めるのは多く幼稚園出身者だ。 (良 一一)
 - 7、健康上より來た物にあき易い性質が次第にうすれて來た。 (良 一一)
 - 8、一般の方が強い。 (否 一一)
 - 9、體操の見學をする者が多い。 (否 一一)
- 批判及び反省
- 幼稚園児と一般児との體力を比較の結果回答七十八校中強いもの四十九校にて六二・八二%を示し一年後依然として強きもの四十一校五二・五六%にて八校少くなつて

る。 (中幼稚園組は二校とも體力の強きを認めてゐるある區の幼稚園組は意志の弱きものありさいひある區の幼稚園組は持續力があるさいふ、同じ幼稚園組でもある區は知識階級の子弟多く相當の家庭にて學習態度の回答に於ても意志が弱いさいひ(餘り家庭で手が届きすぎると)その點體力にまで及ぼしてゐると思はれるが、家庭を充分連絡をまつて母親が指導をしたならば救はれることと思ふ。何にしても幼稚園児が入學當初一年後共に半分以上も強いさいふのであるから一層幼稚園にても注意し家庭を協力したならば一〇〇%強いとの回答に接するものも近いであらう。次に一般児と同じとの回答が入學當初は二校二・五六%一年後は二十六校三三・三三%となり二十四校増加してゐる。實例によれば初めは團體的訓練が出来てゐる爲疲れないが一般児も一年の終りには學校生活になれて來たため幼稚園児との差別がつかなくなり二十四校から一般児と變りなしさいふ回答を得たわけであるが幼稚園児が初め疲れないで樂に出来るだけでも一般児より幸福である。ある學校では病缺が多いさいひはれるが又ある區の何校かは缺席者殆どないこの回答を得てゐる。又ある學校では家庭がよいさいふあまやかすから鍛練が不足になつて一般児の方が強いさいひはれてゐるが他の學校では家庭の注意が行届くから榮養方面もよろしく體格

も體力も強いこの回答を得てゐる所が澤山ある。幼児の家庭が豊かな爲に人手があり鍛練が足りない其の他實例の示す圓脊の子供が多い。持久力を缺く疲れやすい等の聲も一應考へねばならぬ問題である。人手があり行届く家庭であれば母親又は指導者が心して育てれば良習慣がつき鍛練もされる筈である故に保姆は幼児を通じて家庭の指導をなすと共に一層緊密なる連絡の下に刷新を計らねばならぬ。又一方には持久力、持續力があるさいふ學校側の聲も相當大きい故幼稚園全般から見れば心配する必要もないと思はれる。幼稚園時代の保姆の心構へで疲れぬない幼児が多い事も實例が示してゐる以上意を強くして可なりであるが、未だ手廻りかねてゐる園もなきにしもあらず大に心して幼児ながらの鍛練をなし、身心共に健全な日本人をなすの芽を培ふ事こそ我等の重大な任務の一つである事に自覺して日々の保育に當らねばならぬ。保姆が何事に對しても手傳ひが過ぎはせぬか氣持の上のいたはりだけにして餘り手を貸さない方が望ましい。殊に年少組だからとていたはり過ぎて初の躑や鍛練を忘れてゐるやうな傾も見受けられる。大に反省せねばならぬ。一枚だけではあるが圓脊の子供が多いさいふ事は全般的に注意を呼び喚したい。食事、製作、話を聴く、遊戯等、あらゆる場合絶えず注意して骨の軟かい時

代習慎的に正しい姿勢をするやう努力を要する問題と思ふ。尙専門家に相談して榮養方面に留意して定期健康診斷を致す外常に外貌より健康状態を察して適當の方法を講ずる等必要である。

最後に希望する所は入學當初の授業時間を今少し延長し遊戯其他競技的な遊びをして學校の先生方も友達さいふ氣持で遊んでいたゞけたなら體位向上の上にも兒童の性質を知る上にも好都合でないか新學期の度に考へさせられる事である(或はそれ以上に實施されて居らるゝ學校もあることゝ思ふが希望として附け加へさせていたゞきたい)。疲れ易い兒童が入學當初八校ありしに一年後には七校に減じたこと等から見ても小學校一年擔任先生方の御努力の程が感ぜられる將來さも一層御盡力をいたゞき、よりよき保育を心掛けて身心共に健全なよき日本人を一人でも多く世の中へ送り出したい念願である。

(四) 小學校に於ける幼稚園児の取扱

イ、特別なる指導をなす

(一五)

ロ、特別なる指導をなさず

(一九)

ハ、其の他

(五四)

(一) 學習指導上

1、一般兒と同一の取扱をなし特別な考慮をして指導しない。

(二五)

2、一般兒の(級の)中心人物として他兒を指導して行く。
(一一)

3、急激な變化を與へぬ様に徐々に學習態度を訓練する。
(七)

4、幼稚園での遊びを中心とした子供の生活を活かしながら其の中に學習を織込んで行く。
(一一)

5、合科的取扱をする。
(一一)

6、保育材料を重ならぬ様、學習に新鮮味あらしめ興味を持続をはかる。
(三二)

7、進んだ教材を取る。
(一一)

8、文字教授に際しても筆順など正確にやつて、あきさせない様にする。
(一一)

9、在園當時の習練による唱歌、遊戯、手工等の成績を益々向上する事につぎめる。
(一一)

10、先走りせず根氣よく學習するやうに。
(一一)

11、保育によりて養成された自然の愛好心、審美心、創作力、構成能力等を小學校の時間割、學課等による規律的、組織的生活に破壊せざるやう努力す。
(一一)

12、幼稚園の延長と思はせず皆と一緒に出發することを注意する。
(一一)

13、經驗が豊富なため模倣的傾向があるから創作的に指導することに努力する。
(一一)

14、幼稚園保育を眼中におかず、白紙状態のものとして出發す。
(一一)

15勝手に離席するもの、勝手に發言するもの、數は却つて家庭兒より多いが急に抑壓すべきでないを考へてゐる。

それが兒童の自然であつて先生を恐れ虚疑の態度を取る家庭兒にあり勝ちな嫌味がなく子供らしく育てられてゐると思ふ。
(一一)

(2)訓練上

1、我まゝにならぬ様、規律よくさせ、遊ぶことゝ學習することゝはつきり區別させる。
(四)

2、保育によりて得た團體的訓練及その他の長所を基礎として個性を伸し兒童の生活を發展させて行く。
(八)

3、知つたふりをさせぬこと。
(七)

4、幼稚園にて保育された訓練方面を一層伸展させてゆく。
(六)

5、他人に對して世話をやき過ぎぬやう指導なす。
(四)

6、幼稚園組みなつて一つのグループを作らぬやうに。
(三)

7、持物を大事にするやうに
(一一)

8、忍耐力の養成に努め、物に社會に、人に對して感謝

の念を深め形の上の禮儀作法を更に精神的に指導す。

(一)

9、他人を馬鹿にせぬやうに、又親切であるやうに指導する。

(一)

10、依頼心を斥け自己の力を充分發揮せしむる様努力する。

(一)

(3) 環境上

1、他兒との交友關係に留意す。

(四)

2、家庭兒の美點を取上げるこゝによりて、幼稚園兒の反省を促す。

(三)

3、個性を尊長し純心を傷けぬ様に。

(一)

4、身體養護に於ける良習慣及情操的部面を助長し、他生をして追隨せしむる様留意する。

(一)

5、自治的態度の育成に努むるに共に、極端な干渉をさける。

(四)

(4) 其他

1、父兄にも幼稚園に對する認識を是正し小學校一年の仕事と幼稚園との區別を判然させるやう指導したい。

(一)

2、入學當初は特に一般兒童の指導に重きをおくため、尙一學級六十名もある現在に於ては幼稚園保育を受けた兒童に對する積極的指導は遺憾乍ら不充分である。

(一)

3、小學校に於ける指導に順應する傾向が少いので、一日も早く、學校生活に馴れさせるやう留意する(小學校と幼稚園の指導に懸隔をみこむ)。

(一)

(以下次號)